見道をより

OITA CONSUMER'S CO-OPERATIVE UNION

No. 104

October 2020

大分県生活協同組合連合会

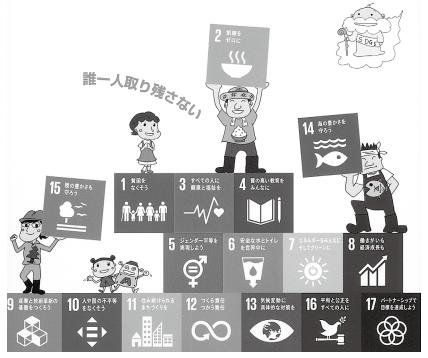
〒870-0278 大分市青崎1-9-35 TEL 097-527-4056 FAX 097-527-4084

おおいたの生協



SDGS と協同組合

-般社団法人 日本協同組合連携機構(JCA)



CONTENTS

大分県生協連合会	第67回通常総会開催	2
令和2年7月豪雨災	書	_

OITA CO-OP TOPICS

生活協同組合コープおおいた 4
日田市民生活協同組合5
グリーンコープ生活協同組合おおいた
大 分 県 学 校 生 活 協 同 組 合 7
大分大学生活協同組合8
大分県職員消費生活協同組合 9
大分県労働者総合生活協同組合11
大分県勤労者医療生活協同組合
大分県医療生活協同組合

大分県生協連合会

第67回通常総会開催





第67回県生協連通常総会は、新型コロナウイルスの感染予防のため、書面議決書による出席を中心とした開催を余儀なくされ、2020年6月25日(木)に大分市青崎の「生協コープおおいた」会議室において、加盟12生協の代議員49名中本人出席5名、書面出席43名、委任出席1名、県連役員15名が出席して開催しました。

総会は、後藤哲也理事が進行し、生協コープおおいたの山村克巳代議員が議長となり、最初に理事会を代表して県生協連青木博範会長理事より、各会員生協・組合員の県連活動への協力に対する謝意と、新型コロナウイルスによる厳しい経営状況の中で奮闘されている会員生協へ敬意を表すとともに、この危機を役員と組合員の団結で勝利していく決意が示されました。

来賓は新型コロナウイルスの感染予防を考慮しご遠慮いただき、議案審議に入りました。

第1号議案の2019年度活動報告と決算報告は河原伸明専務理事、第2号議案の2019年度監査報告は 江藤隆康特定監事、第3号議案の2019年度剰余金処分案、第4号議案の2020年度活動方針案と予算 案、第5号議案の役員報酬、第6号議案の役員選任、第7号議案の議案効力発生までを河原伸明専務理 事より提案され、全員異議なく承認可決されました。

その後、金子道彦理事 (大分大学生協)より退 任挨拶があり、最後に三 重野修次理事の閉会挨拶 で総会は終了しました。

総会終了後、第1回理 事会を開催し、青木博範 会長理事と河原伸明専務 理事を互選しました。

2020年度 役員名簿

役職を	3		氏	名		所属生協	
会長理事		青	木	博	範	生協コープおおいた理事長	
専務理事		専務理事 河 原 伸 明 員外		 			
		後	藤	哲	也	日田市民生協専務理事	
理事			隈	健	_	グリーンコープ生協おおいた専務理事	
		高	瀬	宏	_	大分県学校生協専務理事	
		三重	巨野	修	次	大分県高校生協専務理事	
		磯	崎	修	治	大分大学生協専務理事	新任
	a	政	丸	佐智	号夫	大分県職員消費生協専務理事	
	∌	首	藤	俊	_	自治労大分信販生協専務理事	
		森		徳	夫	大分県労働者総合生協常務理事	
		橋	本	敏	雄	大分県勤労者医療生協専務理事	
		\blacksquare	辺		修	大分県医療生協専務理事	
,		辛	島	サッ	ソキ	大分県福祉生協常任理事	
E/- 7	事	江	藤	隆	康	生協コープおおいた専務理事	
監	∌	萩	原		潤	グリーンコープ生協おおいた常務理事	

令和2年7月豪雨災害

災害対策物資の支援とボランティア活動の取り組み



今年は、1月に中国で発生した新型コロナウイル スが瞬く間に全世界に感染拡大し、健康面だけでな く、世界経済が大打撃を受け、収束が見えない状況 が続いています。また、感染対策に伴う活動の自粛 は生協にも大きな影響を与えており、毎年継続して きた平和行動(親子で考える県内戦跡巡りやナガサ キ行動)は中止となりました。

ここ数年、地球規模の気候変動の影響による (?) 台風・大雨・地震等の大規模災害が多発して います。

今年は、「令和2年7月豪雨」が発生し、線状降水 帯による豪雨は九州から東北まで全国で大きな被害 をもたらし、特に大分県では、日田市・玖珠町・九 重町・由布市で甚大な被害を受け、死者4人・行方 不明者1人がでました。

大分県生協連合会は12の生協(右表参照)で構成し ています。

今回の災害に伴う店舗・施設等の被害はなく、配 送に若干支障があり、組合員の被害は床上浸水等が 十数件にとどまりました。豪雨の後、各生協は独自 で物資の支援やボランティア活動に取り組んでお り、その活動状況を報告します。

- 1. 生協コープおおいたは、県社協の要請を受け、 日田市天瀬のボラセンへ飲物とマスクを1,000ケー ス支援、また、天瀬社協・九重町へボランティア 活動を8月12日まで実施、特に天瀬社協では炊き 出しを数回実施し感謝されました。
- 2. 日田市民生協は、日田市と災害対策の協定を締 結しており、各避難所へ弁当やおにぎりを連日、 累計で約6,000食を配送しました。

3. グリーンコープおおいたは、組合員向けカンパ を呼び掛け、天瀬NPO法人や由布市役所に炊き出 し用の食材や器具、衛生用品等の支援物資を届け ました。

また、九重町へは職員有志でボランティア活動 を実施しました。

4. 自治労大分信販生協は、被災した組合組織(日田 市・由布市・玖珠町・九重町)へ飲物を支援しま した。また、生協の母体である自治労大分県本部 は、7月14日~31日、8月上旬にかけてボランティ ア活動に取り組み、延べ529人が参加しました。

加盟生協名	組合員数
生協コープおおいた	173,948
日田市民生協	18,190
グリーンコープおおいた	28,748
大分県学校生協	7,095
大分県高等学校生協	3,925
大分大学生協	6,110
大分県職員消費生協	6,355
自治労大分信販生協	11,802
大分県労働者総合生協	129,889
大分県勤労者医療生協	55,969
大分県医療生協	27,359
大分県福祉生協	3,035
合 計	472,425

生活協同組合コープおおいた

サービス付き高齢者向け住宅 彩(いるどり) 8月1日出より入居開始 全39室の内、17室20人の入居(8月末時点)

~共に歩み 想いをカタチに~を理念にご利用者様、ご家族様、職員、地域の方が共に寄り添いながら、自分らしい様々な思いをカタチにできるお手伝いをします。また、コープおおいたが行うサービス付き高齢者向け住宅とは高齢者の安心を支えるサービスを提供するバリアフリー構造の住宅です。いつまでも自分らしく、彩のある生活を支援します。敷地内には地域の拠点となる複合型福祉施設も併設しており、スタッフやご家族様、地域の組合員、住民、ボランティアの方とふれあいの場を提供します。



令和2年7月豪雨

7月11日(土)~8月12日(水)

豪雨水害直後より、全国の協同組合のみなさまより励ましやお見舞いの声をいただいています。JA ふくしま未来様からは支援金を、コープこうべ様とコープおきなわ様からは支援物資を頂戴しました。お預かりした支援物資は、コープおおいたからの支援品とあわせて被災地へお贈りさせていただきました。また、災害支援に延べ102名の職員を派遣しました。炊き出しや災害ゴミの撤去、泥のかきだし、土のう撤去の作業支援を行いました。

コープおおいたの支援活動はホームページ facebook にて 公開しています。









TO PRESIDE

親子体験スクール in 清川

8組27名 7月18日収穫祭

この体験農場は「たべるたいせつ!」「親子のコミュニケーション」を大切に、畑の準備から収穫に向け育てる喜びを親子で体験することを目的としています。本来であれば全7回の予定でしたが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、植え付けからお世話まで㈱夢ファームおおいたの従業員





とコープおおいたの職員で行い、組合員に体験いただくのは収穫1回のみとなりました。

当日はウイルス予防対策を施し、清川の圃場へ。子どもたちは「あったー!」と歓声をあげながら真剣な眼差しでトマトを収穫し、その場でガブリッ!インゲン、ナス、ピーマン、オクラ、スイートコーン、じゃがいも、たくさんの夏野菜の収穫を行いました。収穫した野菜は参加者で分け、残りは大分健生病院が運営する「こども食堂」にお届けしました。

お昼には、朝採りした野菜をポトフやピーマンの塩こんぶ和えにして食べました。お子さんもたくさんおかわりをして、自分たちで収穫し食べる喜びを感じられたのではないでしょうか。保護者も「こんなに野菜を食べるなんて」と驚きの声や、「収穫体験だけでなく、他の行程もやりたかった」と残念がる声も。

今回は野菜の成長過程を見られませんでしたが、スタッフとしては元気な笑顔や前年に続き参加されたお子さん の成長も見られて、とてもうれしくなりました。

日田市民生活協同組合

主な活動紹介





お買い物無料送迎サービス

今年度6月のコープ中央店閉店にともない、買い物 が困難な組合員さんへのサービスとして、コープ新治 店への無料送迎サービスを開始いたしました。

現在はコープ中央店周辺組合員を中心に50名の登録 者に対して毎日5便の運行を行っています。

豪雨災害緊急物資支援

今年7月発生した大雨災害に際して7月6日以降1か月 間、日田市からの要請によりおにぎり・弁当・パン5,000食、 飲料2,600本を緊急支援物資協定に基づき、避難所へ供給 いたしました。

8年前の豪雨災害以降すでに5回目の発出となっていま す供給となりました。





環境保全マイバッグ持参運動

1991年より取り組みを開始した『マイバック運動』 ですが、多くの組合員の皆様のご理解とご協力により、 昨年2019年は年間を通じ92.2%を達成いたしました。

グリーンコープ生活協同組合おおいた

おおいた「いただきます!プロジェクト」~お茶碗一膳から考えよう~設立

グリーンコープおおいたでは昨年、元農水大臣の山田正彦氏とジャーナリストの天笠啓介氏を講師に「種子法学習会」を開催しました。組合員をはじめ、広く県民の方々に参加いただき、種子法や食の安心・安全について学びました。私たちの暮らしにとって大切なテーマであり、参加者の方々と話し合いを重ね、大分県での種子条例策定に向けてグリーンコープおおいたが中心となり、6月1日におおいた「いただきます!プロジェクト」~お茶碗一膳から考えよう~という市民団体を立ち上げました。

団体の目的は、大分県議会へ県民の願いを届けて新たに種子条例を制定することです。「タネ」を守ることは、私たちの「いのち」を守ることにつながります。種子条例は農家の方々だけの問題ではなく、日々「いただきます」と「いのち」をいただく全ての方々に関心を持ってもらい、共に考え行動して欲しいと考えています。

そして、私たちのもう一つの目的は、食の安心・安全を守ることです。「タネ」の安心・安全を皮切りに、国が安全と認定したゲノム編集食品への不安を訴え、また、子どもたちが日々口にする学校給食のオーガニック化ができないか考えていきます。

一人ひとりの力は小さいけれど、つながることで社会は変わります。「子どもたちの未来」のために私たち自身の手で社会を変えていく、ぜひ、みなさんも会員となり共に行動して欲しいと考えます。会員登録は組合員以外の方も可能です。今後、会員限定の学習会やどなたでも参加できる学習会など企画していきます。詳しくはグリーンコープの情報誌「元気通信」でもお知らせしていきます。

「いただきます」と始まる日々の食卓にたくさんの笑顔が集えるように。 みなさんと共に考えていきます。

里親制度広報の取り組み

グリーンコープ生協おおいたは社会福祉法人グリーンコープと連携して里親制度の応援をしています。2019年度は里親制度をより知っていただくために「里親カフェ」〜里親さんと話そう〜を5センターで開催しました。大分県中央児童相談所からは「里親制度の概要」の説明、里親さんからは里親になるきっかけや里親になってからの家族の変化など日々の生活をしながら起きていることを直接聞ける場となり、参加者にも興味を持っていただけました。参加者の方からは「『守るものをある強さを得た』と話す里親さんの強さを感じました。」「里親をすることには、血のつながりは関係ない、愛情をもって子どもを育てることが重要であると感じました。」という感想をいただきました。

グリーンコープおおいたの「元気通信」では、里親に関する情報を随時掲載しています。これからも社会的養護が必要な子どもたちを愛情と真心をかけて育てる、家庭に近い環境として「里親制度」を広げる活動に取り組みます。

大分県学校生活協同組合

2020年度 理事・監事・組織委員「合同学習会」を開催しました

7月22日(水) 県教育会館201号室で学校生協の理事・監事・組織委員さんによる「合同学習会」を開催しました。

今年度の学習会は新型コロナウィルス感染防止のため、従来の2部構成ではなく、「商品学習会」のみ行いました。毎月の共同購入の食品分野でも人気の高い「コーヒー」についてスポットを当て、全日本コーヒー協会2級インストラクターで、キーコーヒー㈱大分営業所所長の古屋敷(ふるやしき)大輔さんを講師にお招きし、トアルコトラジャの商品紹介・説明・試飲、また美味しい豆の挽き方や淹れ方等、コーヒー全般のミニ知識についてもユーモアを交えながら楽しくお話しいただき、学習を深めました。今後も共同購入や職場のオフィスコーヒーで是非ご利用をお願いします!



古屋敷さんによる商品説明



熱心に聞きいる参加者の皆さん

7月豪雨災害被災地支援活動の報告

7月6日、九州北部を襲った豪雨により、大分県内でも県北部を中心に河川の氾濫や土砂災害などの大きな被害が出ました。学校生協では、県教組からの要請を受け、断水の影響を受けている日田市津江小中学校へ支援物資として、ペットボトル入り飲料水を7月15日にお届けしました。道中トラックの中から道路沿いのがけ崩れの状況や寸断された道路などを見ながら、山や河川が近年の異常気象による大雨に耐えきれず、悲鳴を上げているように感じました。津江小中学校では、体育館が地域の避難所となっており当日も多くの住民が一時避難している状況でした。校長先生は、「コロナでの休校が続き、さらに今回の豪雨災害で休校となり、大変な状況ではあるが前向きにやっていくしかない。飲料水については様々な場面で有効に活用させて頂きます。」との言葉をいただきました。学校生協ではこの様な災害に対して、被災地支援、助け合いの取り組みも行っています。困ったときには何かお手伝いできる生協を目指しています。





大分大学生活協同組合

新型コロナウイルスによる影響

新型コロナウイルス (COVID-19) 感染が社会に大きな影響を与えており、大学でも前期講義やオープンキャ ンパスがオンライン配信になるなど、授業形態を変更して対応しています。大分大学生協でも、このような 大学講義の変更を始めとした取り巻く環境の変化に対応するため様々な取り組みを行っています。

サポートセンターでのオンライン接客

例年3月に新入生の大学準備をお手伝いするサポートセンターを開設しておりま すが、今年は新型コロナウイルス感染を危惧し、"来場したくてもサポートセンター に訪れづらい"という方が多くいらっしゃいました。このような状況を受け、新た な取り組みとしてオンラインでの接客を実施し対応しています。

オンライン上にて住まいやパソコンの提案を始め大学生活に向けての相談などを受け、 少しでも新入生や保護者の方に安心して入学できるようサポートしました。



↑住まいスタッフによるオンラ インでのお部屋紹介の様子

各種講座のオンライン実施

大分大学生協が行っている公務員試験対策講座、「超」感覚 TOEIC 英語講座、パソ コン講習会もオンラインでの LIVE 配信、動画配信を実施するなどで対応しています。

公務員試験対策講座では一次試験合格者へのエントリーシート添削や面接指 導、集団討論練習もオンラインで行っています。また、すでにいくつかの試験 🌁 種や自治体では実際の面接もオンライン上での実施に変更されており、就職活 動や採用試験においても影響が出ています。



↑公務員試験対策講座 オンラインによる講義 LIVE 配信の様子

店舗での飛沫対策

店舗では飛沫対策のため、レジや食堂の出食レー ンにビニール製カーテンの設置を行っています。 また、食堂では必ず手を洗うよう誘導する 掲示物の作成、密にならないように座席にも 掲示物を設け、間隔を空け座っていただくよ うに取り組んでいます。





↑食堂出食レーンのビニールカーテン ↑座席に掲示物を設けるなど取り組んでいます。

お弁当外販の追加実施

大学のオンライン講義に伴い、学内に登校することがな くなった学生に向けて、お弁当外販を増やし対応しています。 これまではお昼に3ヶ所で行っていましたが、お昼は4ヶ所 に増やし、また7月中は夕方に時間を分けて学生寮と旦野原公 民館にて外販を実施し、学生の食事提供に取り組みました。





↑夕方、学生寮でのお弁当外販の様子

大分県職員消費生活協同組合

お手元に残額のある「大手町駐車場券」はありませんか

大手町駐車場は2020年4月30日をもって廃止されました。廃止に伴い、残額の払戻しを大分県からの委託を受け、県職員生協自治労会館売店で行っています。

払戻金額

(当該回数券1枚あたりの残存相当度)/(当該回数券を販売したときの1枚あたりの度数)×(当該回数券の販売金額)

(例) 2,400円券を購入し、1,000円の残額がある場合

(1,000円) / (2,400円券) × (2,000円) =833円の払戻し

※1円未満の端数切捨て

回数券の払戻しは2021年3月31日までです。忘れずにお早めにお越しください。

各種計画等の整備を進めています

①「事業継続計画」を策定、人命第一を基本に(2020年3月10日)

県職員生協は、「1人は万人のために 万人は1人のために」を基本理念に「組合員に信頼され、利用される生協」を確立し、県職員の福利厚生の一翼を担う組織として各種事業を展開しています。

近年日本各地で地震や大雨・台風被害等大規模災害が発生しています。「令和2年7月豪雨」では県内で死者・行方不明者や由布市、日田市、九重町をはじめとしてほぼ県内全域に被害をもたらしました。

県職員生協は、災害時に組合員である県職員はもちろん、県民の生活支援に最大限貢献できる生協となり得るため、役職員とその家族の安全を確保しながら生協事業を継続することを目的として、震度6強の地震を想定した BCP 事業継続計画を策定しました。

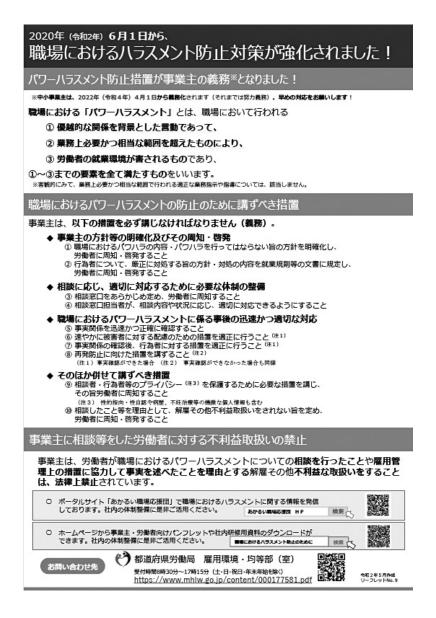
②「新型インフルエンザ対策等対策基本計画」を改定 (2020年5月27日改定)

2020年3月、新型インフルエンザ等対策特別措置法が改正され、新型コロナウイルス感染症も適用されることとなった。県職員生協は、2009年8月に新型インフルエンザ対策基本計画を策定していましたが今回、新型コロナ対策を盛り込み改定しました。

今回の生協の対応として、連絡所の巡回回数減や時間短縮などを行いました。看護大売店は 大学がオンライン授業となったため大幅な時短営業となりました。

③「職場におけるハラスメントの防止に関する規程」を制定(2020年6月9日)

職場におけるハラスメント対策が2020年6月から強化されたことにより、生協就業規則の「セクシュアルハラスメント・パワーハラスメント等の禁止」の条文を委任規定に改正し、詳細は「職場におけるハラスメントの防止に関する規程」として別に定めました。



④「内部統制の整備に関する基本方針」を改定 (2020年9月1日)

県職員生協は、①法令遵守体制 ②情報の保存管理体制 ③損失の危機管理体制 ④職務の効率性の確保体制 ⑤組合集団の管理体制 ⑥監事監査の環境整備、の業務全般の適正性確保の内部統制システムを策定しています。

今回、情報の保存管理として「組合員等への情報開示規則」を制定し、当生協の事業及び財務の状況に関する情報の開示について、組合員に対する説明責任の観点から、開示に係わる基準・範囲及び手続きを定め、適切な運用を行っていくこととしました。

大分県労働者総合生活協同組合

住宅事業について

【分譲部門】

下記3団地にて建築条件付宅地好評販売中です。詳細は下 記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

- ◇大分市大在地区(角子原)「あすみの丘」
- ◇大分市南生石「ビューステージ高崎台」
- ◇別府市鶴見「新別府」

【リフォーム部門】

戸建住宅の外壁や屋根の葺き替え、キッチンやお風呂など、 様々なリフォームを扱っています。お客様のご希望に合った プランのご提案をさせていただきます。



(「新別府」分譲地)

【問合せ先】大分県総合生協住宅課

0120-557-887

旅行センターについて

2020年8月に国の観光業への経済対策としての「GoToトラベルキャンペーン」の取扱を開始しま した。家族旅行や団体旅行にも利用できる補助金制度となっております。

旅行センターは「旅行業における新型コロナウイルス対応ガイドライン」に沿った旅行手配をお こなうことで、組合員の皆様へ安全、安心な旅行サービスの提供に努めております。ご旅行や組合 行事などをご検討の際は、お気軽にご相談下さい。

◇「レゾネイトクラブくじゅう」宿泊プラン

2020年4月1日(月)~2020年9月30日(月)まで 1泊2食付 9,980円~

★ GoTo トラベル利用の場合

宿泊代金:9,980円→宿泊代金6,487円+地域クーポン券1,000円付(予定)

【お得なポイント】

- ・60分貸切湯無料(要予約)・1部屋2名様も同料金・休前日利用でも1,000円UPのみ
- ◇「忘新年会プラン」

2020年11月1日(日)~2021年2月28日(日)まで

大分県内協定旅館・ホテル、大分市内ホテル、居酒屋関係の手配もしております。

幹事さんのご要望に沿ったさまざまな施設のご提案をいたします。

総合生協中央パーキングについて

【時間貸し料金】

・昼間(8時~18時)40分100円 昼間最大800円

夜間最大500円 ・夜間(18時~8時)60分100円

【お得なプリペイドカード】

・10.000円券を7.400円で販売 ・5.000円券を4.300円で販売

*おさるのマーク、「大分市中心市街地共通駐車券」の加盟駐車場です。 ソレイユや大分市中心部商店街にご用の際は是非ご利用下さい。



大分県勤労者医療生活協同組合

~With コロナ~ 医療・福祉の現場から

「新型コロナウイルス感染症」という初めてのウイルスとの闘いも9ヶ月になります。勤労者医療生協の事業所の一つ「大分協和病院」での最初の対応は、1月に遡ります。2週間以内に中国から帰国された方への注意喚起から始まり、感染症の流行とともに、アルコール消毒や換気の徹底、発熱外来の設置。病院・診療所の受付にアクリル板を設置する等様々な対策を行ってきました。

大分協和病院では、来院時に全員に対して検温を実施し、マスク着用、手指消毒にご協力いただいております。また、入院患者様への面会も以下の通り制限しております。

〇 面会制限

1. 面会可能日時:月曜日~土曜日 15:00~17:00

※ 日・祝日は終日面会禁止

2. 面会時間:30分以内

3. 面会人数: 1回につき1名まで



1. マスクを着用していない方

2. 体温が37度以上の方

3. 熱がなくても咳・のどの痛みなどの風邪症状のある方

4. 帰省されている方

5. 中学生以下のお子様

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

こうした中、10月1日~インフルエンザ予防接種がスタートします。

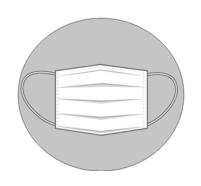
3 密を避けるために、大分協和病院・佐伯診療所ともに予約制となっています。

接種希望日の2日前までにご予約下さい。特に土曜日は込み合いますので、早めのご予約をお勧めします。

大分協和病院: 097-568-2333 佐伯診療所: 0972-23-2212

料 金 組合員: 2,700円(非組合員: 3,900円)

13歳未満のお子様と65歳以上の方については、お問合せください。



大分県医療生活協同組合

物資不足の医療現場へ、手作りの温もりを

新型コロナウイルスの影響で医療現場に物資が不足していた時、組合員さん達が協力しあい医療現場でも使える不織布マスクを2000枚以上手作りしました。マスクが流通しだすと次はビニールエプロン(ガウン)が不足、これも試行錯誤しながら現場にとって使い心地の良いものを作り上げてくれました。組合員さんの実行力と団結力、そしてコロナ禍で困難に直面している医療や介護の事業を安全に継続してほしいという強い思いを感じました。本当に感謝、感謝です!









声をかければすぐに集まる団結力! 黙々と作業をする組合員さん

仕上がったマスクとビニールエプロン

地域住民・子どもの居場所へ ~3つの食堂~

「つる子ども食堂」「別保子ども食堂」と、地域のひとり暮らしの高齢者の集いの場である「みんなの食堂」、3つの食堂をそれぞれ月1回のペースで開店しています。子どもを含めた地域住民が集い、世代を超えた交流が活発に行われる賑やかな食堂です。どの食堂も高校生まで無料、大人200円で食事を提供します。食材は地域の方からの寄付や、ご協力頂いている青果業者さんのご厚意で多くをまかない、組合員さんがボランティアで調理をしています。新型コロナウイルスの影響が出ている現在は、感染対策をとりながらお弁当を配布する形で継続しており、引き続きたくさんの方に来て頂いています。



お弁当を買いに来たご家族

新たな健康づくり"スクエアステップ"を導入

転倒予防や認知症予防、社会参加促進などに効果のある"スクエアステップ"を広めるべく、12名の組合員・職員が「スクエアステップ指導者認定講習会」を受講し、指導員資格を得ました。遊び心があり取り組みやすく、子どもから高齢者まであらゆる年齢層の人々を惹きつける健康づくり活動です。



今後は、組合員活動はもちろん、地域の サロンなどでもご要望があれば指導員が出 向き、大分健医療生協の新たな健康づくり として広めていきます。

前進・後退・左右・斜め方向への移動でステップを踏みます。様々な難易度があり、参加者の挑戦意欲をかきたてます。



鹿屋体育大学から来た講師と指導員に なった参加者

2020年度第1回理事会議事録

議

2020年6月25日休 11時00分~11時10分 1. 日 時

2. 会 場 大分市青崎 1-9-35 生協コープおおいた2F会議室

3. 出席者 理事総数13名中12名出席、監事総数2名中全員出席

4. 議事

<報告事項>

(1)県連活動の報告

6月 9日 県職員消費生協総代会

県学校生協総代会

6月13日 県高校生協総代会

6月15日 自治労信販生協総代会

6月20日 県医療生協総代会

6月21日 県福祉生協総代会

6月22日 大分大学生協総代会

6月23日 生協コープおおいた総代会

(2)日生協活動の報告

6月12日 日本生協連合会第70回通常総会(書面出席)

く審議事項>

(1)県連代表理事の選定について

(2)県連会長理事及び専務理事の互選について

くその他>

(1)当面の取り組み日程

2020年度第2回理事会議事録

1. 日 時 2020年7月21日火 13時00分~ 14時40分

大分市中央町 ソレイユ7F「ローズ」 2. 会 場

3. 出席者 理事総数13名中11名出席、監事総数2名中全員出席

4. 議事

<報告事項>

(1)県連活動の経過

6月25日 県生協連第66回通常総会、第1回理事会

2020年度大分県協同組合協議会事 6月26日 務局会議 (河原)

6月27日 大分県勤労者医療生協第38回通常総代会

7月 2日 県生協連第1回組織委員会

第55回大分県消費生活審議会(青木) 7月 6日

司法書士と登記変更手続き (河原) 7月 7日

7月 9日 県労福協第2回理事会(河原)

7月13日 2020年度大分県協同組合協議会委員会(書面)

県生協連2020年度上期会費の請求書送付 7月14日

7月17日 県社協第1回ボランティア・市民 運動センター運営委員会 (青木)

(2)「令和2年7月豪雨」災害の被害状況と支援状況 (3)会員生協の報告

<審議事項>

(1)第30回県議会議員との懇談会について

(2)「2021年度県行政への要望書」の提出について

(3)大分県「ながら見守り活動」への協力について

(4)会員生協監事研修会について

(5)2020年度役員視察研修について

<協議事項>

(1)大分県の「消費者被害防止の広報・啓発活動」 の実施について

くその他>

(1)2020年度損益計算書(2020年4月~6月)

(2)当面の取り組み日程

2020年度第3回理事会議事録

1. 日 時 2020年9月16日(水) 13時00分~ 14時30分

大分市中央町 ソレイユ7F「カトレアA」 2. 会 場

3. 出席者 理事総数13名中12名出席、監事総数2名中全員出席

4. 議事

<報告事項>

(1)県連活動の経過

7月30日 大分県労働者総合生協第38回通常総代会 7月30日 日生協九州地連日田市民生協経営

対策会議 (リモート) 7月30日 日生協九州地連第1回運営委員会(リモート)

7月30日 日生協九州地連第1回県連活動推 進会議 (リモート)

8月 3日 県労福協情報紙154号編集会議(河原)

8月 7日 第30回県議会議員との懇談会 (9/16) の延期を通知

8月17日 県消費者問題ネットワーク第2回理 事会 (河原)

大分市第1回地球温暖化対策普及 8月24日 啓発部会 (河原)

9月 9日 県労福協第3回理事会(河原)

日生協九州地連7月豪雨災害支援 9月11日 募金配分説明会(リモート)

9月15日 2020年版「おおいたの生協」作成 (2)会員生協の報告

く審議事項>

(1)「令和3年度大分県予算・行政への要望書」の 最終確認と提出について

(2)2020年度第26回大分県生協大会の開催について (3)第31回スポーツ交流会(ボウリング大会)の開催について (4)2020年度役職員研修会・トップ交流会の開催について

<協議事項>

(1)東日本大震災・福島を忘れない取り組みへの協力について

くその他>

(1)2020年度損益計算書 (2020年4月~8月) (2)当面の取り組み日程